



令和8年度

沖縄県立美咲特別支援学校 グランドデザイン

1. 校訓

「社会参加・自立・貢献」

2. スクールミッション

- 自ら考え学び行動し、目標達成のために最後まで努力する心身ともに健康で明るく思いやりのある幼児児童生徒の育成
- 確かな学力と生活力を身につけ、個々の進路実現を目指し取り組む幼児児童生徒の育成

3. スクール・ポリシー

本校の校訓である「社会参加・自立・貢献」ができる幼児児童生徒の育成を目指し、スクール・ポリシーを以下に示す。

(1) グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する育成方針）

- 知識、技能、体力の向上を図るとともに、健康で明るい心を育てる。
- 日常生活を豊かにする生活習慣の形成を図る。
- 豊かな情操を育み、表現力、コミュニケーション能力を高める。
- 主体的に行動し、最後まで頑張りぬく力を育てる。
- 社会参加、自立、貢献を目指し、勤労及び生涯学習への意欲を高める。

(2) カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）

- ① 学習指導要領を踏まえ、本校の学校教育目標及び学部目標の実現に必要な教育の内容等を教科横断的な視点で組み立てていくことに配慮して編成する。
- ② 「学びの連続性」及び「途切れない一貫した指導・支援」を目指し、学部間及び学校間等の円滑な接続に配慮した教育課程を編成する。
- ③ 基礎的・基本的内容を精選して生活力を高めるとともに、幼児児童生徒の社会参加・自立・貢献に向け、生涯学習への意欲、生涯を通じてスポーツや文化芸術活動に親しみ、豊かな生活を営むことができるよう配慮した編成を行う。
- ④ 「教科別、領域別の指導」を基本とした教育課程を主軸に指導の充実を図るとともに、特に必要がある場合は「各教科等を合わせた指導」や学習指導要領の「重複障害者等に関する教育課程の取扱い」に基づいた編成を行う。
- ⑤ 「各教科等を合わせた指導」を位置づけた編成を行う場合は、各教科等との関連に留意し、学習指導要領の知的障害教育に係る各教科等の目標及び内容等を合わせて指導することを基本とした指導計画を作成する。
- ⑥ 健康・安全教育、性教育については、幼児児童生徒の発達段階に即した指導の充実が図れるよう教育課程に位置づける。

- ⑦ 幼児児童生徒の豊かな人間性や社会性を育てるために、各学部の特徴を生かし、地域や近隣校との交流及び共同学習を積極的かつ計画的に実施できるよう教育課程に位置づける。
- ⑧ 自立・社会参加・貢献を目指して、幼・小・中・高等部一貫したキャリア教育に取り組める教育課程を編成する。
- ⑨ 個々の発達段階等に応じてICT機器等を活用し、情報を適切に活用するための情報活用能力を育成するとともに、情報教育の充実が図れるように編成する。編成の際は、情報モラルの指導を適切に位置づけた指導計画の作成を行う。
- ⑩ 自立活動の指導は、自立活動の時間はもとより、教育活動全体を通じて行うよう編成する。指導計画の作成にあたっては、幼児児童生徒個々の障害の状態や発達段階等の実態把握から指導すべき課題同士を整理し、具体的な指導目標及び指導内容を設定する。(流れ図を活用した個別の指導計画の作成)

(3) アドミッション・ポリシー (入学生に求める力)

- 心身ともに健康で明るい子 (健康な身体と明るい心の育成)
- 身のまわりのことが自分でできる子 (日常生活を豊かにする生活習慣の育成)
- 心豊かで思いやりのある子 (豊かな情操を培い、コミュニケーション能力の育成)
- 目標をもって最後まで努力し進んで働く子 (粘り強く最後までやり抜く力の育成)
- 自ら考え学び、行動する子 (自立、社会参加・貢献に必要な資質・能力の育成)



本校の教育活動のキャッチフレーズ「きれいに 咲こうよ 咲かそうよ」には子どもたちの主体性と教職員をはじめ保護者や地域の方々の温かい支援の思いが込められています。